



goodroute.jp

時と道と手段。ルートは1つじゃない。

GOOD ROUTE

実施主体：国土交通省中国地方整備局岡山国道事務所、岡山大学大学院環境生命科学研究科、HIDETO SATO DESIGN、日本工営(株)

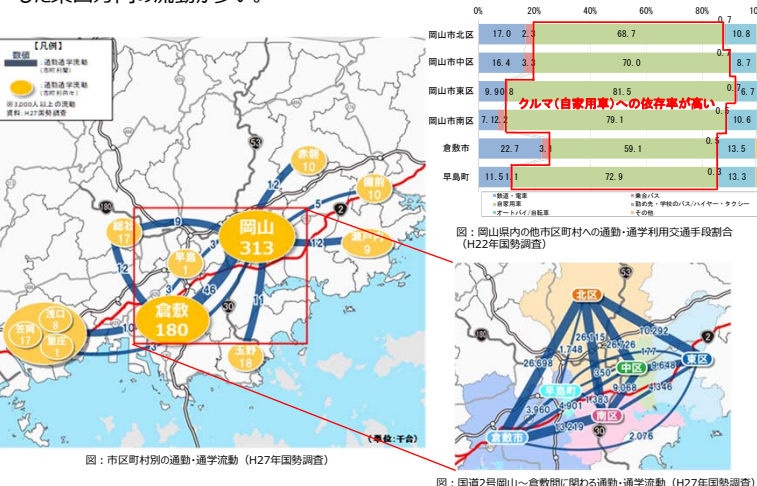
要旨

- ✓ 国道2号を中心とした通勤・通学時の渋滞緩和・環境改善を目指し、既存のソフト施策を統一的に周知していくためのMM施策の総称「GOOD ROUTE」を構築した。
- ✓ 2020年度は、「GOOD ROUTE」を活用した展開を図るため、ホームページ等の各種ツールの作成や横断幕等を主要国道に設置する等の情報発信を行うとともに、自分にあった新しい通勤・通学を考えてもらうための施策（PROJECT）として、朝活プロジェクト（第1弾）やアイデアソン等を実施した。
- ✓ 今後は、認知向上を図るとともに、ハード整備やソフト施策の両輪での情報発信のもと、企業や地域住民への浸透や動機付けの提供を行う。

取組の背景、MM施策の総称「GOOD ROUTE」

➢ 岡山都市圏を中心とした通勤通学の状況を見ると、岡山市以西との結びつきが強く、通勤・通学手段としてもクルマ（自家用車）への依存度が高いことが分かる。

➢ 行政区単位でみても倉敷市方面と南区・北区との結びつきが強く、国道2号をはじめとした東西方向の流動が多い。



➢ ソフト施策として、ノーマイカーの取組（スマート通勤おかやま）、時差通勤の呼びかけを実施しているが、各種施策の情報発信が単発で実施されており、渋滞緩和・環境改善の取組に向けた統一的な情報発信が必要である。

➢ そのため、2019年度に岡山倉敷都市圏のMM施策を統一的に周知していくためにMM施策の総称（ロゴマーク、キャッチコピー）である「GOOD ROUTE」を作成した。

■時差通勤の呼びかけ



■スマート通勤おかやま



各種施策を
統一的に周知
するための
総称を作成

■MM施策の総称「GOOD ROUTE」

GOOD ROUTE

MM施策の総称「GOOD ROUTE」の2020年度の取組

➢ 2020年度では、2019年度に作成したMM施策の総称「GOOD ROUTE」を活用したプロモーション活動とプロジェクト活動を実施した。

➢ プロモーション活動では、ホームページ、ポスター、横断幕、コンセプトムービーを作成・公開し、プロジェクト活動では、既存のMM施策の統一化された情報発信だけでなく、朝活プロジェクト等の新規のMM施策を企画し、実施した。



2020年度の取組結果、今後の取組方針

